

シルバー文化作品展



県内在住の60歳以上の高齢者による第17回シルバー文化作品展が9月11日から15日まで、鹿児島市の県歴史資料センター黎明館で開催されました。日本画、洋画、書、工芸、写真、彫刻の6部門に応募された作品の全てが展示され、年齢を感じさせない力強く若々しい作品の数々が、訪れた人々の感動を呼んでいました。

この作品展は、鹿児島県が平成元年から行っている「すこやか長寿社会運動」の一つで、高齢者の趣味活動を支援し、創作

意欲を高めることで心身ともにすこやかで、ゆとりある生きがいづくりに役立つよう開催しております。

県内各地より295点の応募があり、最高齢者は書を出品された98歳の女性でした。9月11日の開場式には、ねんりんピック鹿児島大会のマスコット・さくらじまんも登場し、10月25日から開催されたねんりんピックのPR活動が行われました。人の審査委員によつて行われ、「今年は特に作品のレベルが高



県知事賞(左) 特別推薦(右)



入賞者	
鹿児島県知事賞	
【洋画】水流 静子(72)	『敬称略』()は年齢
【写真】岩重 順一(68)	寺園勝志賞
【洋画】渡辺 崇(74)	高齢者賞
【書】宇佐見 フジエ(92)	審査委員長賞
【工芸】尾上 清(89)	【洋画】松下 フヂエ(84)
【写真】中村 森哉(81)	『ふるさと』 「薔薇のある卓上静物」
【彫刻】徳増 亨(80)	【洋画】恵 スマ(84)
その他、金賞8点、銀賞14点、銅賞18点、奨励賞18点が入賞し、合計で73点でした。	『島影』 「蓮如上人御文草」

その他、金賞8点、銀賞14点、銅賞18点、奨励賞18点が入賞し、合計で73点でした。

部門毎応募者数

部門	応募数	合計
日本画	29	
洋画	79	
書	68	
工芸	61	
写真	41	
彫刻	17	
295点		



今回は会期が篤姫展となり、会場が第一特別展示室のみで非常に狭くなつてしましました。出品者の皆様へご迷惑をおかけしたことを詫びいたします。